

平成28年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	畜産振興事業費				
担当課	農政課		課長名	相馬 真美	
事業の目的と実施内容					
目的	町内の畜産農業の振興を図るため。				
内容・方法	町が、町畜産会に対し、畜産経営安定対策事業補助金（畜産農家の飼料安定基金負担金一部助成）及び家畜予防接種（家畜伝染病予防注射）対策事業補助金を交付し、町畜産会が町内畜産農家に対し助成している。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	再構築	一次	再構築	二次	改善
今後の方向性に係る意見等（最終）			評価結果を踏まえた所管課の対応案		
畜産会と協議の上で、必要な補助制度は維持しつつ、より効率的・効果的に事業を進めるための現実的な改善策を実施すべき。			外部評価終了後、町畜産会役員会において、畜産業の課題・問題点の抽出を行い、これを受け、農政課において、改善（補助金の補助内容の見直し）案を20件程度作成した。今後、当該案について、県央愛川農協、町畜産会と協議・調整を行い、改善の方向性について絞込みを行う。平成28年度中に方向性について絞込みを完了させ、平成29年度中に絞り込みを行った改善案の詳細について内容の整理を行い、平成30年度当初予算に計上するものとする。		
町の最終方針					
改善	現行補助制度の改善案について、平成29年度中に畜産会及び県央愛川農協と協議・調整し、見直しが可能なものについて、順次改善する。				
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名		時期（期限）	具体的な改善等の内容		
改善内容の検討		H29.1～H29.3	畜産振興事業のうち畜産経営安定対策事業補助金（畜産農家の飼料安定基金負担金一部助成）についてを、所管課の対応案で記載した20件の事業案を基に、町畜産会及び県央愛川農協との協議により絞り込みを行う。 また、畜産会にて事業案の先進事例の視察研修会を実施する。		
新事業内容の調整		H29.4～H29.11	絞り込みを行った事業の運営方法等の検討を行うほか、他団体又は企業等との連携が必要な場合に調整を行う。改善前事業の予算で不足する場合については、家畜予防接種（家畜伝染病予防注射）対策事業補助金についても併せて1事業としていく検討も行う。		
予算要求		H29.12	事業内容に合わせた予算要求を行う。		
新事業の実施		H30.4～	新たな事業を開始する。		
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一		単位	基準年度 （H28）	H29	H30
町畜産農家飼養頭羽数		頭・羽	636,759	646,791	650,801
目標とする成果の設定理由		畜産飼養頭数の増加については、周辺環境への影響もあり、大幅な増加は難しいものの、右肩上がりであることが望ましいことから、事業開始後のH30については、H25～H28までの増加率平均プラス20%を見込んだ			
4 経費等の見込み					
			H28（決算見込）	H29	H30
事業費（予算） 単位：千円			952	952	952
概算職員数 単位：人			0.04	0.04	0.03

[illegible]

項目名
(2 町の最終方針を実施するための具体的な方法と一致)

平成28年度

平成29年度

平成30年度

工程名

12

1

2

3	
---	--

4	
---	--

5	
---	--

6

7	
---	--

3	9
---	---

	1
--	---

0	1
---	---

12

	1
--	---

2

3

4

5

6

7

8

9	
---	--

0	
---	--

1

改善内容の検討

町畜産会による事業案の協議

県央愛川農協との協力体制の協議

町畜産会による事業案の絞り込み

新事業内容の調整

事業運営方法の検討

他団体、企業との協力体制の整備

予算要求準備(見積等)

预算要求

新事業の実施

[illegible]